

令和3年9月21日(火)第5校時

指導者

場所

6年1組教室

1 題材 「未来の自分と今の自分」

学級活動(3) ア 現在や将来に希望や夢をもって生きる意欲や態度の形成

2 題材について

(1)児童の実態

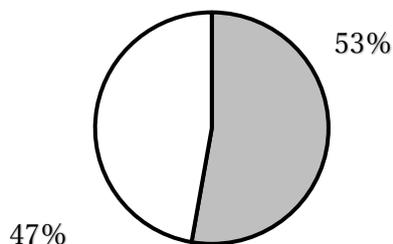
本学級は、明るくて、相手のことを考えて行動できる児童が多い。6年生になってからこれまでに様々な場面で与えられた役割に責任をもって取り組んできた。委員会活動やクラブ活動、なかよしタイム等で活動内容を考えて実行したり、1年生の学校生活のお手伝いや運動会の係活動で目的意識をもって活動したりと、最高学年として学校全体に関わる経験を積み重ねている。

学級活動(1)「6年1組かけ出しの会」や「1学期のまとめの会」等では、事前の活動から事後の活動、ふり返りまでを繰り返し行うことで、進んで友達と関わる児童が増えてきた。そうした活動をとおして、友達のよさに気づき、協力して楽しもうとする態度が育まれてきた。また、学級活動(2)「あなたの宝物～友達と自分のよさを発見しよう～」では、自分のよさを友達や家族から教えてもらうことで、自分と友達のよさの違いや自分の個性を知り、一人一人の自己肯定感を高めることができた。

本研究の授業を行うにあたり、事前アンケートを実施した。アンケート結果から、「将来なりたい職業」が決まっていると答えた児童は、全体の53%である。決まっていない児童の理由として、「なりたい職業が複数あり、決めることができない。」「まだ、先のことなどでもう少し考えたい。」などが挙げられる。自分のよさや可能性を客観的に捉え、未来の自分への希望をもち、今の自分を高めていこうと意識して過ごしている児童が少ないと考えられる。また、自分の将来やなりたい自分に向けて、今大事にしたいことでは、「人のためになる。」「みんなが喜ぶ。」などを挙げている。明確な職業が決まっていないが、社会に貢献したいという気持ちがあることが考えられるので、この時期は、未来の自分について考え、具体的なことを目標として立てて取り組む大事な時期であると捉える。

【事前アンケート(調査日:令和3年8月31日(火)、調査人数:36名)】

質問1 あなたは将来なりたい職業が決まっていますか。決まっていない人は、理由を書きましょう。



■決まっている □決まっていない

回答結果 決まっている 19人 決まっていない 17人

決まっていない理由例

- ・なりたい職業が複数あり、決めることができない。
- ・まだ先のことなどで、もう少し考えたい。
- ・どんな仕事があるか、まだ探しているところである。

質問4 あたなが、将来なりたい職業が決まるときに大事にしたいことはなんですか。

回答結果 ・人のためになる。 ・みんなが喜ぶ。 ・自分が楽しんでできる。

## (2) 題材設定の理由

本題材は、学級活動「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」の内容「ア現在や将来に希望や夢をもって生きる意欲や態度の形成」として計画した題材である。児童が将来に向けた自己実現を目指してよりよく生活するための課題に気づき、解決方法について話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践していくことが大切となる。

事前の指導では、他教科と関連を図りながら、自分の将来やなりたい自分への意識を高めていきたい。また、本時は、自分の将来やなりたい自分の姿を友達に伝え、また友達の発表を聞く活動を行い、自分の課題に改めて気付かせ、これからに向けて明確なめあてを立てさせたい。事後の指導では、定期的なめあてを振り返らせる時間を設定し、各児童の将来やなりたい職業は違っても、ともに「理想の未来の自分」を目指して努力する仲間として、「今の自分」に目を向け、お互いに励まし合って実践を積み重ねていくことを期待したい。

## 3 学校課題研究との関連

学校課題研究主題や仮説等は以下の通りである。

研究主題 互いの思いを認め合い、自信をもって表現する朝日っ子  
～気持ちを伝え合う力を育てる特別活動の工夫・改善～

研究仮説 気持ちを伝え合う力を育てる特別活動の工夫・改善をすれば、互いの思いを認め合い、自信をもって表現する朝日っ子を育成することができるだろう。

仮説を実証する手立て ①自分の気持ちを伝えるための多様な方法を提示する。

②話し合い活動を通し、「話す・聞く・認める」を積み重ねる。

③発達段階に応じた目標を明確にする。

④適切な助言を行い、話しやすい雰囲気をつくる。

本時では、以下の手立てについて検証を試みる。

Ⓐ児童に身に付けさせたい技能を明確にする。

・「ふり返しシート」を活用して、個人のめあてを立てさせたり、自己評価や相互評価をしたりする時間を設ける。(手立て②)

Ⓑ児童同士で気持ちを伝え合う場の工夫・改善をする。

・少人数での伝え合いタイムや chromebook を活用した学級全体での学習の場を設定する。(手立て①)

## 4 第5学年及び第6学年の評価規準

観 点	よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団の一員としての話し合い活動や実践活動を通じた思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評 価 規 準	希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。	希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについて、よりよく生きるための課題を認識し、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。	現在および将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて自主的に行動しようとしている。

## 5 事前の指導

日時	児童の活動	・指導上の留意点 ◎目指す児童の姿 (評価の観点)【評価方法】
8月下旬	総合的な学習の時間「自分を見つめて①」で作成した掲示物をお互いに見合う。 総合的な学習の時間「自分を見つめて②」を記入する。	・様々な職業を知らせ、職業選びのきっかけとする。 ◎様々な職業に触れることで、仕事に対する興味関心を高め、働くことについての考えを深めている。 (主体的に学習に取り組む態度)(知識・技能)【学習カード】
8月31日(火)	事前アンケート調査をする。	・アンケート結果をグラフにして教室内に掲示する。グラフを見て気付いたことを簡単に交流させる。 ◎アンケートに記入することで、今の自分について振り返っている。(主体的に学習に取り組む態度)【アンケート】

## 6 本時のねらい

自分の将来やなりたい自分について友達に伝えたり、友達の将来について知ったりする活動を通して、今の自分をさらに高めるために挑戦することや改善することを意思決定することができるようにする。

## 7 本時の展開

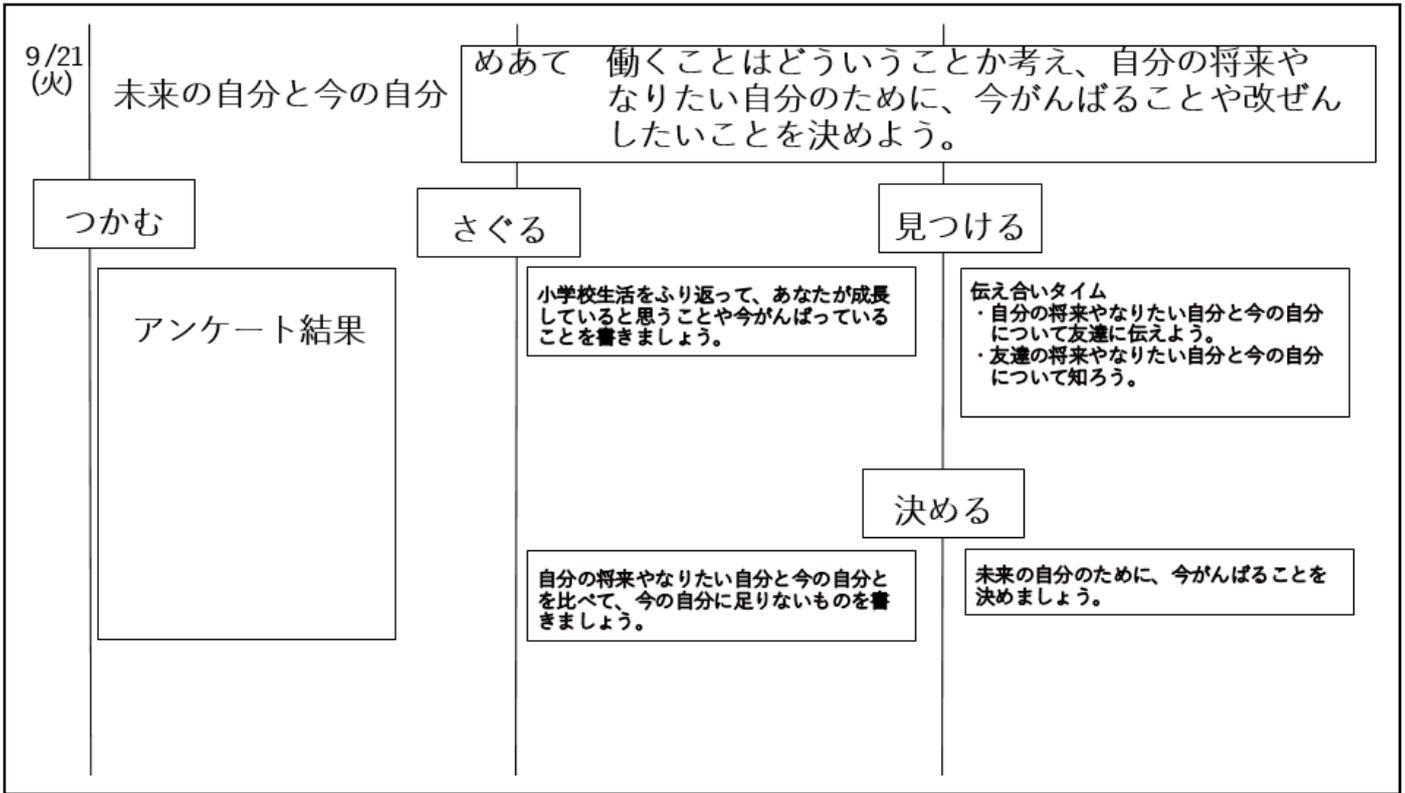
	児童の活動	・指導上の留意点 ④⑤仮説に迫る手立て	資料	◎目指す児童の姿 (評価の観点)【評価方法】
導入 つかむ 5分	1 アンケート結果を見る。 2 本時のねらいを知る。	・将来になりたい職業について、題材を自分のこととして捉えられるようにする。 ・未来の自分と今の自分とのつながりを学習することの意義、未来の展望などについての課題をつかめるようにする。	アンケート結果	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           めあて            働くことはどういこうことか考え、自分の将来やなりたい自分のために、今がんばることや改ぜんしたいことを決めよう。         </div>			
展開 さぐる 見	3 動画「仕事をするとはい」を視聴する。 4 自分の将来やなりたい自分と今の自分について考える。	・働くことや自分の将来を考えるきっかけにさせる。 ・未来の自分なるために今の自分に何が必要かを考えさせる。 ・事前に行った「自分を見つめて②」(総合的な学習の時間)を参考にさせる。	動画  chromebook 「Jamboard」	◎自分の将来やなりたい自分について、前向きに考えている。 (主体的に学習に取り組む態度) 【chromebook(Jamboard)】

つ け る 3 0 分	5 班ごとに自分の将来やなりたい自分について発表し合う。 【伝え合いタイム】	①「ふり返しシート」に自分のめあてを記入させる。 ②他の児童の考えにふれることとおして、自ら考えたことについての整理を促し、自分がやるべきことを明確化させていく。 ③「ふり返しカード」に他己評価をさせる。	振り返しカード  振り返しカード	
終 末 決 め る 1 0 分	6 これからの日常生活で、頑張ることや改善することを決め、発表する。  7 教師の話聞く。	・自分の力で実現できるとともに、自己評価できる目標を設定させるようにする。 ②決めた目標を伝え合うことで、これからの活動への意識を高めることができるようにする。 ・めあてを実践していくための意欲付けができるようにする。	chromebook 「Jamboard」	◎自分の将来やなりたい自分について、自分が今頑張ることや改善することを意思決定し、発表する。 (思考・判断・表現) 【chromebook(Jamboard)】

## 8 事後の指導

日時	児童の活動	・指導上の留意点 ◎目指す児童像 (評価の観点) 【評価方法】
9月24日(金)	職業に関する学習会(総合的な学習の時間)に参加する。	・様々な職業に触れることができるようにする。 ◎様々な職業に触れることで、仕事に対する興味関心を高め、働くことについての考えを深めている。 (主体的に学習に取り組む態度) 【アンケート】
9月下旬～12月	「自分を見つめて②」(総合的な学習の時間)で自分の夢シートでまとめる。	・未来の自分と今の自分とを比較しながら、今の自分に必要なものを考えられるように助言する。 ◎未来の自分の生き方や将来の進路について考え、進んでまとめている。 (主体的に学習に取り組む態度) 【自分の夢シート】
10月12日(火)	事後アンケート調査をする。	・事前アンケートと比較して書けるように、事前アンケートの裏面にある事後アンケートを実施し、児童自身の変容を気付かせるようにする。 ◎未来の自分を意識して、今の自分がすべきことを意識し、そのための取組を継続して実践している。 (主体的に学習に取り組む態度) 【アンケート】

9 板書計画



10 学習カード(chromebook Jamboard)

例 1班

<p>1 さぐる</p> <p>(1) 小学校生活をふり返って、<u>あなたが大きく成長していると思うことや今がんばっていることを書きましょう。</u></p> <p>(2) 自分の将来やなりたい自分と今の自分とを比べて、<u>今の自分に足りないもの</u>を書きましょう。</p> <p>2 決める</p> <p>(1) 未来の自分のために、<u>今がんばりたいこと</u>を書きましょ う。</p>	<p>年 組 名前</p> <p>1 さぐる</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>2 決める</p> <p>(1)</p>
<p>年 組 名前</p> <p>1 さぐる</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>2 決める</p> <p>(1)</p>	<p>年 組 名前</p> <p>1 さぐる</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>2 決める</p> <p>(1)</p>

## 自分を見つめて②

名前 \_\_\_\_\_

① 調べる仕事・職業

② この仕事・職業を選んだ理由

③ この仕事・職業はどんなことをする？

具体的な仕事内容を書きましょう。 例 どこで、だれと、だれに、何をする？

④ この仕事・職業をするにはどんな道具が必要？

⑤ この仕事・職業はいつが忙しい？(忙しい時間や季節)

⑥ この仕事・職業がないと誰がどんなふうに困る？

⑦ この仕事・職業の魅力ややりがいはどこにあると思う？

うれしい！よかった！がんばった！というような気持ちになれるのはどんなときだろう。

⑧ この仕事・職業はどんなことが大変だと思う？

苦勞する、むずかしい、努力が必要なことは何だろう。

⑨ その他

6年1組 名前 \_\_\_\_\_

1 あなたは、将来なりたい職業が決まっていますか。

( ) 決まっている ( ) 決まっていない

(質問1で決まっていると答えた人)

質問2 あなたが、将来なりたい職業はなんですか。また、理由を書きましょう。

職業名 \_\_\_\_\_

理由 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(質問1で決まっていないと答えた人)

質問3 あなたが、将来なりたい職業が決まっていない理由を書きましょう。

理由 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

質問4 あなたが、将来なりたい職業を決めるときに大事にしたいことはなんですか。

優先順位の高いものから3つ書きましょう。

例えば ・人のためになる仕事である。  
・自分の好きなことが活かせる。  
・休みの日が決まっている。

第1位 \_\_\_\_\_

第2位 \_\_\_\_\_

第3位 \_\_\_\_\_